

プロボコンに出よう!



国際大学対抗プログラミングコンテスト ACM/ICPC 数理チーム参加者募集!
チーム雑用担当 樋口三郎¹

これって何?

3人チームで制限時間内に問題を解く有名なコンテスト ICPC です。世界最大の科学コンピューティング学会 ACM (the Association for Computing Machinery) が主催し、IBM など多くの企業が協賛しています。出題される問題はかなり数理の学生向き。国内予選、アジア地区予選を経て、世界大会に出場をめざします。旅費はスポンサー持ちなので、無料でリゾート地に旅行できちゃいます。参戦経験は就職の際にも評価されるはず。また、基本情報技術者試験の午後問題の対策にもなります。ちなみにこれまで数年は、数理チームは惜しいところでアジア地区予選進出を逃しています。2007年度こそ出たいです。

数理チーム編成中!

2006年度に出場した経験のある(2007年度)4年生を中心に、次回に備えて練習をしています。出場資格のある(2007年度)M1以下の学年で、いっしょにコンテストをめざして4月から活動する人を1人単位で募集します。詳しく知りたい人は、まずは(学生の連絡担当)

t040009@mail.ryukoku.ac.jp

に連絡ください。

活動としては、2007年4月から、各自のペースにあわせて樋口研究室に週1回ぐらい集まって、分からないところを相談し合うような形になるそうです(学生さん主導なので樋口としては伝聞形)。樋口が問題解説させてもらえる回もあるみたいです。

コンテストにこだわらずに、これを機会にプログラミングを勉強しようという人、プログラミングを教わる/教える相手を探している人、とにかくイベント好きという人も歓迎です。

コンテストのスケジュール!

2005年を参考に書いてます。

6月17日ごろチーム登録 チーム(選手3名+コーチ1名)の登録を行います。

7月1日ごろ国内予選 瀬田学舎内の実験室/実習室から、インターネット経由で国内予選に参加します。好成績を収めると、次のアジア地区予選に進出できます。

11月03日ごろアジア地区予選 国内のどこかの大学(2005年度は東京工科大学)で行われるアジア地区予選に参加します。(実際に予選会場に旅行します。旅費、滞在費は開催者持ちなので無料)。好成績を収めると、次の世界大会に進出できます。

4月9日ごろ世界大会 世界のどこかの大学(2005年度はTexas)で行われる世界大会に参加します。(実際に大会会場に旅行します。旅費、滞在費は開催者持ちなので無料)。

参考...

- <http://hig3.net> > ACM/ICPC .
- 理工ジャーナル Vol 17-3(2005)p.63-66 に参戦記が載ってます。
- <http://www.acm-japan.org/> ACM 日本支部。過去の大会の様子や出題された問題など。

¹Copyright ©2005-2007 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

¹部屋: 1-502, <http://hig3.net/> (携帯対応). hig@math.ryukoku.ac.jp